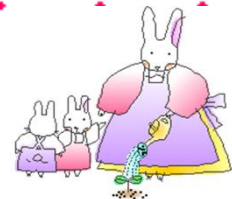


がん患者さんにご家族のための おしゃべりサロン

都立駒込病院 サロン便り
No. 94
(2019年12月発行)



2019年11月8日に第101回“おしゃべりサロン”を開催しました。体験者10名(女性8名、男性2名)が参加されました。それぞれ罹患状況が異なり、話題豊富な会になりました。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ①自分のことは自分の言葉で話すこと。
 - ②他の方のお話は、善し悪しを評価しないで最後まで聴くこと。
 - ③サロンでのお話はこの場限りにすること。SNSへの投稿、録音、写真撮影は禁止。
- 以上の3点をお願いしました。

○肺がんから骨転移。痛いけど見た目は元気。でも本当は辛い。皆はどうやって乗り越えたのかな？

○会社の制度は整っているが環境においてはまだ理解されていない点が多い。仕事でも「できない事はできない」と、キチンと伝えた。

○自分は元気だと思っていたが、主治医から「80代と同じような生活をしたほうがよい」と言われた。その後の検診で肺炎になっていたの、主治医はよくわかってくれていたと思う。

○これから治療が始まる。‘覚悟して’と言われたが何をどう覚悟したらよいのか？

○抗がん剤の副作用は人それぞれ。ただ、近くで自分にあった病院選びが大切。

○親が、がんになった子供を受け入れるというのが辛いだらうと思い、自分でできない事を頼むのを我慢していた。副作用で“やらなければならないこと”もできない。

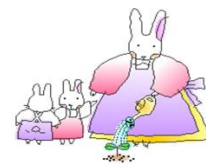
○自分の病気と娘の出産が重なり大変だった。娘ともよくケンカになったが思った事が言えて良かった。やはり家族がいて良かった。

○親は子供に甘えてほしいと思っている。でも身近だからこそギクシャクすることもある。

○少しでも長く生きていれば新しい薬が開発されるかもしれない。それまで頑張ろう。

ごく一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

次回・次々回のご案内



- 日時：毎月・第2金曜日(13時~15時)
2020年1月10日(金)
2020年2月14日(金)
 - 場所：都立駒込病院 本館3階
患者サロン(中央エレベーター横)
 - 対象：主にがん患者さん・ご家族
どちらの医療機関にかかっている
も参加できます。
- *予約はいりません / 参加費は無料です

